

淑徳大学

アーカイブズ・ニュース

NEWSLETTER of SHUKUTOKU UNIVERSITY ARCHIVES

第1号 平成22年(2010)5月10日発行

淑徳大学アーカイブズの開設に当たって

淑徳大学学長 長谷川 匡 俊

本年、平成22年(2010)は、淑徳大学創立者長谷川良信先生生誕120年の記念の年でありま
す。そこで本学では、このたび竣工した新棟(15号館)へ管理機能等が移されたのを機に、開学
当初からの建物である旧1号館(円形校舎)のリニューアル工事をおこない(エレベーターの新
設等)、本年10月には「淑水記念館」として新たにオープンすることとなりました。この「淑水」
という名称は、学祖長谷川良信先生の号からとりました。

淑水記念館には、本学の建学の精神を実現するための諸機関が入ることとなります。すなわち

- ・ 1階には、社会福祉研究所発達臨床研究センター、地域支援ボランティアセンター、子育て支
援センター
- ・ 2階には、淑徳大学同窓会サロン、事務室、会議室・多目的室等
- ・ 3階には、淑徳大学アーカイブズ、福祉機器展示室、和室等
- ・ 4階には、長谷川仏教文化研究所、学祖・大学史展示室、図書室、アーカイブズ倉庫等
が、それぞれ入ることになりました。

これらの諸機関は、既存の施設を拡大・発展させて、淑水記念館に入ることとなったもので
すが、「淑徳大学アーカイブズ」は新設の機関であります。このアーカイブズ(Archives)という概
念は「文書館」とも訳されますが、さしあたり「個人あるいは組織がその活動の過程で作成、蓄
積した資料を収集・整理・保存・公開する機関」と理解いただければと存じます。すなわち「淑
徳大学アーカイブズ」とは、本学の歴史的な歩みを明らかにし、将来の発展を期すために、大学
等に関するさまざまな資料を収集し、整理を行い、保管し、それを閲覧に供するための機関とい
うこととなります。

本アーカイブズが取り扱う資料は、大別して次の3つに分けられます。

- ① 学祖・長谷川良信先生に関する資料
- ② 淑徳大学の歴史や運営に関する資料(学校法人大乗淑徳学園関係を含む)
- ③ 社会福祉に関する資料(主に関東地域の民間社会福祉法人・施設資料)

21世紀に入り、日本の各大学は本格的な少子化の嵐にみまわれ、それを乗り切るべくさまざま
な改革をおこなっています。本学においても、学部の新設をはじめとして、多様な取り組みを進

めてきたところですが、その際に大切なことは、つねに本学の「建学の精神」である大乘仏教の「利他共生」の理念に立ち戻り、その意味するところを再確認することだと思います。まさに今こそ「歴史に学ぶ」ことが必要とされています。たとえば、学祖・長谷川良信先生に関する資料については、これまで長谷川仏教文化研究所によって調査研究がおこなわれてきましたが、本アーカイブズもこれらの研究を支援してまいりますとともに、本年10月末には「淑水記念館」のオープニング記念事業として、同研究所とともに生誕120周年記念「長谷川良信展」を開催いたします。こうした活動を通して、教職員・学生・保護者、そして卒業生など、本学にかかわるすべての人々が、本学の一員としての誇りと自覚の意識（アイデンティティー）をはぐくむ環境をつくることは、本アーカイブズの重要な役割といえます。

一方で、平成13年（2001）4月の「情報公開法」、および17年（2005）4月の「個人情報保護法」の施行により、行政諸機関のみならず公的な機関としての性格を持つ大学組織においても、社会に対する「説明責任」を果たすために文書管理の必要性が認識されるようになりました。大学がこのような要請に応じて資料を適切に保存・管理することは、まさに時宜にかなったことであり、そのためにも大学アーカイブズの存在は欠かせません。また、文書管理の徹底を期すということは、とりもなおさず文書管理の効率化をもたらし、事務の合理化を促進することにもなります。

ところで、本学は5年後の平成27年（2015）に創立50周年の記念すべき年を迎えます。そのために現在淑徳大学50年史編纂事業が進行しており、そこで収集した資料は本アーカイブズにおいて大切に保存されていくこととなります。さらに本アーカイブズでは、過去の資料ばかりでなく、これから作成される学内資料（事務文書や学内印刷物等）もその対象となりますし、教職員や卒業生など本学関係者が所蔵・保管している資料も収集・保存してまいります。このようにして過去から将来にわたって蓄積されていく資料は、つねに本学の改善・改革の前提となる検証のためのデータであり、私たちの営みの証跡であって、疑いなく本学の貴重な財産となることでしょう。

また、本学は「福祉の淑徳」として、わが国でも屈指の福祉系大学です。この本学の最大の特徴を活かすため、本アーカイブズでは、社会福祉関係資料（主に関東地域の民間社会福祉法人・施設の資料）の収集・保管等をめざしております。近年、歴史ある民間社会福祉法人・施設の貴重な資料が、廃棄や散逸の危機に瀕しており、それが大きな問題となっております。本アーカイブズでは、そうした資料保存の受け皿としてその役割と機能を担うとともに、社会福祉法人・施設における資料保存のあり方について検討し、それらの情報を提供してまいります。そして、間接的ではありますが、社会福祉法人・施設の経営改革や福祉サービスの質の向上に寄与し、かつ社会福祉史研究の拠点として活動していきたいと考えております。

このように、本アーカイブズは多様な活動をおこなってまいります。その活動を軌道に乗せ、さらに発展させていくためにも、本学関係者をはじめ、多くの方々のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

〒260-8701

千葉市中央区大巖寺町200 淑徳大学
淑徳大学アーカイブズ

043-265-7331（代表） 担当：桜井昭男